

留 学 報 告 書

提出日： 2020年2月10日

所属学部	現代ビジネス学部 国際社会学科	留学の種類	交換留学生
留学先	東亜大学校	留学期間	2019年3月～2019年12月

学修について:

釜山に来た当初韓国語は基礎しかできず、授業内容以前に不安なことが沢山ありました。レベルテストで自分のレベルに合ったクラスに振り分けられ、15人程度の外国人で構成されたクラスで毎日一緒に勉強をしました。先生は韓国人で周りの友達も外国人で、勿論日本語が通じない中、授業中は意見を言い合ったりペアで会話の練習・グループワークをしました。授業で文法を少しずつ習いながら応用練習をしたり、教科書には韓国の文化、伝統について学べる内容も含まれており、会話練習だけでなく韓国という国について学べる授業内容でした。また、一週間に一度単語テストもあるため単語力も身につきました。一学期ごとに二度韓国や自国についてプレゼンテーションをしました。期末テストではリスニング・文法・書き取り・会話のテストがあり、テスト前は必死で韓国語の勉強をしていました。韓国生活で特に聞き取りに苦労しましたが、授業のお陰で韓国人の友達と気軽に会話できる程になりました。クラスでは同じ国同士で群れるのではなく、積極的に韓国語でコミュニケーションを取りながら意見交換できる雰囲気でした。今まではこのように多国籍の人と接する機会がなかったので、クラスの積極的な行動・発言、勉強への姿勢、考え方など勉強になることが沢山ありました。多国籍の友達が出来たことにより、文化・考え方の違いについて考えることができグローバルな視点が身についたと思います。

留 学 報 告 書

提出日： 2020年3月13日

所属学部	現代ビジネス学部 国際社会学科	留学の種類	交換留学生
留学先	東亜大学校	留学期間	2019年3月～2019年12月

学修について:

語学堂では、ひとクラス17人で国籍もバラバラでした。授業中は先生に対し、いつでも気軽に質問しやすい環境で、先生によりますが、授業時間中は母国語禁止、韓国語のみで友達とも先生とも対話する形でした。先生は韓国語のみで説明しますが、とても分かりやすく、クラス全員が理解するまで何度も教えてくださいました。語学堂ならではのメリットとして、様々な国籍の人と韓国の文化についての授業を聞いていたときは、自国の文化との違いなど、聞いたことのないような話も聞けて充実した時間を過ごすことができました。他国の友達と意見が食い違い、対立するということはありませんでしたが、異文化への理解は簡単なようで、難しく感じました。